

指定管理者評価シート[自己点検・所管課モニタリング用](令和5年度計画)

施設概要

施設名称	板橋区立中台ふれあい館	所在地	東京都板橋区中台2-14-1
所管課名	長寿社会推進課	指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
指定管理者名	アクティオ・東京ファシリティサービス 共同事業体	指定管理者の 所在地	・代表企業 アクティオ株式会社 目黒区東山1-5-4 KDX中目黒ビル6F ・構成企業 株式会社東京ファシリティサービス 世田谷区船橋6-6-10
設置目的	老人福祉法(昭和38年法律第133号)及び関係法令に基づく老人福祉センターとして設置し、自らの創意工夫を活かし、区内に居住する60歳以上の高齢者に対するサービス向上を図ることにより、区民福祉の一層の推進を目的とする。		
基本理念	①高齢者の各種相談に応じ、必要によって地域包括支援センター等他の区機関と連携した、複合的高齢者支援体制の構築を目指す。 ②健康の増進や、教養の向上に資する各種事業の充実を図り、高齢者の介護予防に資する。 ③各種事業の展開を通じて、高齢者の社会参加の促進に寄与する。 ①から③のサービスを総合的に供与し、その効果及び効率を向上させることによって、区内の高齢者が健康で明るい生活と生きがいを得られるような総合的支援を行う。		
行動規範	・老人福祉法(昭和38年法律第133号)並びに東京都板橋区立ふれあい館条例及び同条例施行規則などの関係法令やマニュアル等を遵守する。 ・公平で、公正なサービス提供を図る。 ・利用者の増加を目指し、なお一層の高齢者区民サービスの質的向上を実現する。		
業務内容	(1)老人福祉法に定める老人福祉センター(A型)業務 (2)ふれあい館の運営及び管理に関する業務 (3)ふれあい館の施設及び、備品の維持管理業務 (4)ふれあい館の建物躯体、外構設備、その他設備等の維持、保全、管理等に関する業務		

評価結果

評価項目	事業の目標と具体的な取組			一次評価(指定管理者による自己点検)						二次評価(所管課による評価)		
経営方針に基づく 具体的な行動	・利用者ニーズを把握し、業務反映するサービス向上に向けた継続的な改善											
	基本 理念	具体的な目標	サービス水準	目標値・実績値(経過)					評価点	評価理由	評価点	
					令和2	令和3	令和4	令和5				令和6
基本理念の達成に 向けて、経営方針 に基づく具体的な 目標や取組、サー ビス水準を設定し、 業務に取り組んで いるか	①	地域連携への 取組み	老人会等連携行 事	目標	2回	2回	1回	1回	1回	1 / 5	次年度は実施すること。	1 / 5
				実績	0回	0回	0回	0回				
				増減理由	会合日程につき調整がつかず、イベントな どを実施できなかった。							
			地域イベント参加	目標	2回	2回	1回	1回	1回	4 / 5	新型コロナウイルス感染症五 類移行に伴い、地域イベント への参加が行えるようになった。 今後はさらに参加回数を 増やしていけるようにしてい たきたい。	5 / 5
				実績	0回	0回	0回	1回				
				増減理由	3月にサクラソウ祭りに参加							

評価項目		事業の目標と具体的な取組		一次評価(指定管理者による自己点検)					二次評価(所管課による評価)		
		ボランティア活動等の促進に向けた事業	目標	2回	2回	1回	1回	1回	4 / 5	目標を達成した。今後もボランティア活動の促進に努めていただきたい。	5 / 5
			実績	0回	0回	2回	1回				
			増減理由	100% 提案事業参加者が外部施設等へ講師として出張(1回)							
		地域包括支援センターとの連携	目標	2回	2回	1回	1回	1回	5 / 5	講座実施によって利用者の健康意識を高め、AED体験によって利用者の緊急対応の心構えづくりを行っていることについて評価する。	5 / 5
			実績	0回	1回	2回	2回				
			増減理由	200% コラボ企画「身体機能チェック」、AED体験講座を実施。							
		おとしより相談センターとの連携	目標	2回	2回	1回	1回	1回	5 / 5	単身者のふれあい館利用を促進できるよう、今後も連携を継続していただきたい。	5 / 5
			実績	1回	1回	7回	10回				
			増減理由	徘徊者対応、独居利用者の状況等の情報交換および看護師の現場研修の一環として生徒の見学など、計10回実施。							
②	事業の充実と介護予防	健康相談人数	目標	3,600人	3,600人	1,800人	1,800人	1,800人	4 / 5	目標まであと一歩という結果になった。 今後も利用者の健康状態には気を配るようにしていただきたい。	4 / 5
			実績	1,907人	1,814人	2,083人	1,778人				
			増減理由	98.8% ほぼ定期的に実施。1月末に看護師が退職し、約1か月看護師が不在となったが、2月末に新たな看護師を採用。							
		館長何でも相談	目標	60回	60回	25回	25回	25回	5 / 5	昨今は高齢者のデジタルデバйд解消が求められているため、相談の中で利用者の不安の解消に努められたい。	5 / 5
			実績	19回	28回	22回	36回				
			増減理由	144% モバイル系の操作や使用方法及びパソコンに関する件25件、提案事業内容や館内フォトへの質問等5件、その他6件。							
		提案事業回数	目標	670回	670回	450回	450回	450回	5 / 5	目標を大きく上回る結果となった。今後も目標回数に関わらず実施回数を増やしていただきたい。	5 / 5
			実績	339回	681回	956回	1,105回				
			増減理由	245% 提案事業の発表会も定着し、歌唱系講座の復活やスマホ相談会の新規開催などの増加要因により、全体的に回数が増加傾向となり、目標を達成した。							
		提案事業参加者数	目標	11,000人	11,000人	6,000人	6,000人	6,000人	5 / 5	目標を上回る結果となった。 今後も利用者ニーズに沿った講座を新たに打ち出し、参加者数増加に向けて動いてほしい。	5 / 5
			実績	2,471人	4,538人	8,377人	10,227人				
			増減理由	事業参加人数の見直し、新規事業(読み聞かせ・10の筋トレ・スマホ相談会等)の実施による増加							

評価項目		事業の目標と具体的な取組		一次評価(指定管理者による自己点検)					二次評価(所管課による評価)		
③		医療機関との連携	目標	12回	12回	6回	6回	6回	3 / 5	相手の要請に基づく事業縮小のため、やむを得ない部分があった。今後はイムス以外の医療機関とも連携を模索すること。	3 / 5
			実績	7回	7回	2回	4回				
			増減理由	医療機関(イムス)側の要請により、一部の講座が実施できなくなり、その影響で目標未達となる。							
	事業の展開を通じて高齢者の社会参加の促進に寄与する	年間利用者数	目標	40,000人	40,000人	18,000人	18,000人	18,000人	5 / 5	目標を上回る結果となった。コロナ禍以前の水準(元年度:33,505人)に戻すまでには時間がかかるが、今後も利用者数増に努めること。	5 / 5
			実績	10,166人	14,840人	20,075人	20,592人				
			増減理由	目標比114.4%を達成。提案事業の参加者前年比20%増加等が影響。							
		近隣中学校・保育園との連携事業	目標	10回	10回	2回	2回	2回	5 / 5	目標を大きく上回る結果となった。今後も目標回数に関わらず実施回数を増やしていただきたい。	5 / 5
			実績	0回	5回	6回	16回				
			増減理由	地元中学の職場体験を開催。他にも向台保育園との合同事業を模索したが、相手方の都合で開催できなかった。							
	アンケート調査	実施回数	目標	1回	1回	1回	1回	1回	5 / 5	アンケート結果につき、今後の館運営に活かしていただきたい。	5 / 5
			実績	1回	1回	1回	1回				
			増減理由	100% 行政主催のアンケート調査を実施。102人の回答がある。							
	アンケート調査	利用満足度	目標	80%	80%	80%	80%	80%	5 / 5	目標を上回る結果となった。これからも利用者に好まれるふれあい館運営に努めていただきたい。	5 / 5
			実績	86%	88.0%	92%	89.0%				
			増減理由	89% 行政主催のアンケート実施、目標達成。							
その他のサービス向上	防災訓練実施	目標	2回	2回	2回	2回	2回	5 / 5	目標どおり訓練を実施している。有事の際、速やかに避難できるよう、引き続き備えていただきたい。	5 / 5	
		実績	2回	1回	2回	2回					
		増減理由	100% 参加者は合計で30名。単独実施1回、けやき苑との合同実施1回の計2回開催。								
安全管理	館内外巡回管理	目標	1日4回	1日4回	1日4回	1日4回	1日4回	5 / 5	目標どおり施設巡回を行っている。今後も施設の安全対策に努めていただきたい。	5 / 5	
		実績	1日4回	1日4回	1日4回	1日4回					
		増減理由	100% 職員・スタッフが協力して、異常・異変なども相互で連絡等を行い安全に務めた。								